

2010 English Immersion Camp Report

2010年8月15日から21日までの1週間、函館にてイマージョンキャンプが開催されました。日本語を話さずに過ごすことが出来たら先生からポイントがもらえるので、みんなはりきって No Japanese ! を実践していました。天候にも恵まれ、非常に充実した楽しい時間を過ごすことができました。

Making World Map

2人1組でチームを組んで、大きな模造紙に世界地図を描きました。地図を描く前には、Japan、America、China、Canada、Korea、Australia・・・など、国の名前と場所を確認して、Capitals(首都)も勉強し暗記しました。その成果があり、地図を描き始める頃には国名と首都をすっかり覚えていて、「America—Washington D.C ! 」などと言っていました。地図を描き始めるとみんな真剣そのもので、教室は一気にシーン…。力作ぞろいでした！最後に、Dilip 先生に Best Team と Best Drawing Person を決めてもらい、ポイント Get です！！



Night Canoe



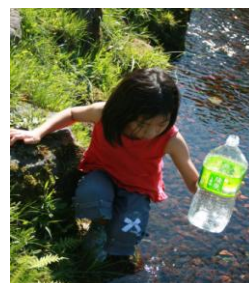
みんなが楽しみにしているカヌーの日がやってきました。私たちのガイドはガイド歴 17 年のヒゲさんです。まずはパドルの持ち方やこぎ方を教えてもらい、いざ出発！大沼国立公園の小沼にこぎ出しました。大きな遊覧船も他の観光客もいない静かな自然あふれる沼です。子ども達は水の音や夕焼けを楽しんでいました。「このままこいで、向かいの島に上陸！」ヒゲさんの声でみんなのこぐ手に力が入ります。上陸した小さな島はホタルの島ですが、3 日前の大雨でホタルを見る事はできませんでしたがその代り子ども達はブランコを楽しみました。木の枝に作られた長いブランコ！そこから今度は



キラキラ煌めく星を眺めながらハンモック島へ！暗闇の中で木登りやハンモックを満喫！その後またカヌーに乗り込んで小屋への帰り道、男の子が「水に飛び込みたい！」と言いました。ヒゲさんは「勇気があるなら、やってみろ！」・・・「えっ本当？」なんて思っているうちにドボ～ン！子ども達の心もワイルドになっていました。思い出がいっぱいのナイトカヌーでした！

Scavenger Hunt

制限時間は 1 時間。各チームに渡されたリストに書かれた 10 項目を時間内に探します。one square stone, one feather, one red leaf, something in a





Hokkaido style' …すっかり野生児と化した子ども達は虫取り網や木の棒を自分たちで調達してきてリストの物探しを真剣に楽しんでいました。「北海道らしい物って何だろう？」みんなで相談しながら女の子チームは「冷たい川の水は北海道らしい！」という事になり、水をすくうためのペットボトルをゴミ箱からゲット！たっくましい！大自然の中で、お友達と協力してアイデアを出しながら真剣に何かに取り組む姿って本当に素晴らしい！子ども達の中に眠っている素晴らしい力を見た瞬間でした。

Mosaic Tile Art Work

カラフルな1センチ角の四角やかわいいハートや月の形にカットされたタイルを使って、フォトフレームと Treasure Box を素敵にデコレーションするモザイクアートワークに挑戦しました。作った作品のどちらかを家族にプレゼントするというのもあって、デザインや色の配列などタイルを何度も並べ替えて一生懸命作り上げました。Dilip 先生からも素敵な作品ができたと言ってもらいましたね。



Petanque



“ペタンク”という球技ゲームもしました。木製の小さな目標球に自分のボールを近づけて点を得るとい、チーム戦のゲームです。ネイパル森のスタッフの方がペタンクの全道トップ！との事で、早速ご指導いただきました。ルールは少し難しそうでしたが、練習をし始めたらみんなすっかり夢中になっていました。Dilip 先生も加わり、ゲームスタート！頭を使いチームワークも必要なゲームなので、みんな作戦を練りながら真剣に取り組んでいました。ゲームを楽しんだ後は全道トップの技も見せてもらい、大喜びでした。

Outdoor Cooking

今年も、野外炊事は北海道ならではのジンギスカンです！ボーイズチームが火を起しご飯を炊いている間にガールズチームが野菜を切り、コンビネーションは抜群。ジンギスカンの準備をしている間に、食堂の方から特別にスイカの差し入れもいただきました！！飯ごうで炊いたご飯は程よい水加減でとても美味しくでき、今度は肉のとりあいです。お腹いっぱい、おいしいジンギスカンをいただきました。



Campfire & Firework

食事の後片付けが終わると、お待ちかねの Campfire と Firework です。Dilip 先生が松明に火をつけると「おおー！！」と歓声があがります。しばし火を見つめたら、次は花火です。1人で2本も3本も持ち暗闇が一気に明るくなり、花火は大いに盛り上がりました！最後はみんな輪になって線香花火を楽しみました。Campfire の大きな炎と、その周りに飛び散る花火の光がとても綺麗でした。



ネイパル森



昨年も参加してくれた生徒さんや、Dilip 先生のこと、ネイパル森の方達はしっかり覚えていてくれました！！みなさん声をかけてくださったりサービスの差し入れをいただいたりと、大自然と人の温かさを感じてきました。イングリッシュポケットの担当をしてくれたスタッフのかめちゃんにも、大変お世話になりました。最後はかめちゃんにお礼の色紙を渡してみんなでニコリ♪

Sightseeing

最終日は、観光にも出かけました。昼食はハーベスター八雲でケンタッキーを堪能。前には海、後ろには山という、ネイパル森とはまた一味違った北海道ならではの大自然も楽しみました。その後、赤レンガ倉庫でお友達やお父さん・お母さんへのお土産を選びました。赤レンガ倉庫群にはたくさんの Shop があるのですが、一つの Shop に入るとなかなか出てこない子ども達。見るもの全てが新鮮で楽しいらしく、大盛り上がりでした！中には、大きなボードゲームを購入したお友達もいました！買い物のかい間に Dilip 先生の息子さんへのお土産もみんな一緒に選んでくれて、先生も大喜びでした。



Presentation



5日間の成果を発表する場として、プレゼンテーションを行ないました。女の子たちは毎日の学習報告を英語で行い、男の子たち1人1冊英語の本を暗誦していました。自分達が行なった内容を英語で説明したり、最初は読むのに苦労していた本を最後は一冊まるごと暗記したりと、それぞれの学習成果を見せてくれました。大自然の中で5日間を英語で過ごし、英語力の向上はもちろん、様々な体験で一段と成長した姿を垣間見ることができました。身につけた英語力を更に伸ばせるよう、これからも英語学習を頑張っていきましょう。

また、最終日にはすっかり英語モードになっていた子ども達。英語で歌まで作って

歌っていました！♪I'm working in the mountain. It's sunny today. I'm hiking, but it's rainy today~♪
子ども達の頭は本当に柔らかく・・・感動の連続のイマージョンキャンプでした。



Dilip

The Summer Immersion Camp in Hakodate was filled with lots of fun activities such as hiking, canoeing, cycling, camping and making camp fires. Reading and writing were key focal points in class along with science and arts & crafts. Students put together a final presentation for the last day of class to show teachers and staff what they had learned. The students read stories to the class and performed games they had enjoyed. The camp was a great success, and we would like to thank all who participated in it.

帰りの飛行機の中で、今回のキャンプについてアンケートに答えてもらいました。

「一番楽しかったActivityは？」との問いには、「Night Canoe!」と「Scavenger Hunt!」という答えが多かったです。また、「一番頑張ったこと」は、「日本語を話さないこと」、「Reading」でした。ほとんどの生徒さんが「英語が上手になった!!」と答えてくれていました。No Japanese!! を実践しながら、Dilip 先生とたくさん英語で話せたことが嬉しく、そしてとても楽しかったようです。

次回もまた、大自然の中で一緒に勉強できることを楽しみにしています！

See you next year ! !

English Pocket